

# 近代英語協会ニューズレター

2024年(令和6年)9月10日

近代英語協会事務局分室

〒154-8513 東京都世田谷区下馬 3-34-1

日本大学スポーツ科学部 秋葉研究室内

協会ホームページ <http://www.modernenglish.jp/html>

電話: 03-6453-1714

年会費振替口座 00810-9-5821

## 1 第41回大会の報告

第41回大会は、去る6月22日(土)に日本大学文理学部において、対面で開催いたしました。まず、保坂道雄会長より開催の挨拶があり、その後、慶應義塾大学教授の堀田隆一先生を中心にシンポジウム「初期近代英語期におけるスペリング」が行われ、続いて4件の研究発表が行われました。最後に特別講演として、青山学院大学教授の寺澤盾先生による「The Webster Bible: 綴り字改革者・愛国主義者による聖書改訂」と題した大変興味深い講演がありました。

シンポジウムや研究発表、講演はいずれも知的刺激に満ちており、質疑応答でも活発な議論が交わされ、盛会のうちに幕を閉じました。発表者、講師、司会者の皆様には、有意義な知見を共有いただき、心より感謝申し上げます。また、ご参加いただいた会員の皆様には、熱心にご清聴いただき、誠にありがとうございました。

今回の大会の参加者数は75名にのぼり、多くの皆様にご参加いただけたことを大変嬉しく存じます。また、43名がご出席された懇親会では、様々な話題に花が咲き、気がつけば90分が過ぎておりました。次回の大会にも、ぜひ万障お繰り合わせの上ご出席いただけますようお願い申し上げます。

なお、年度別参加者数は次の通りです。

年度	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
大会	83	92	84	85	94	94	-	80	60	106	75
懇親会	40	48	42	44	50	50	-	-	-	-	43

## 2 第42回大会について

次回大会は、2025年6月下旬、名古屋大学(愛知県名古屋市)において開催を予定しております。なお、日程の詳細は決まり次第ホームページにてお知らせいたします。

個人研究発表の締め切りは2025年1月31日(金)です。発表をご希望の方は、(a)発表題目と300字程度の要旨、(b)氏名・所属・職位・略歴・連絡先(住所、電話番号、Eメールアドレス)・**大会発表助成金希望の有無(※参照)**を別文書として作成し、下記の(ア)、(イ)いずれかの方法でご応募ください。様式は、協会ホームページにあります。なお、本協会の趣旨により、発表内容は近代英語の研究、あるいは近代英語を含む英語の歴史的研究に資するものとしてください。

(ア) 電子メールによる応募

- ・ (a) MSWord 文書、及びその pdf. ファイルを添付
- ・ (b) MSWord 文書のみ

宛先 [akiha.tomofumi@nihon-u.ac.jp](mailto:akiha.tomofumi@nihon-u.ac.jp)

(イ) 郵送による応募

- ・ (ア) の(a)又は(b)のいずれかを記憶した CD-R
- ・ 打ち出し原稿

宛先 〒154-8513 東京都世田谷区下馬 3-34-1

日本大学スポーツ科学部 秋葉倫史

## ※ 大会発表助成金制度について

本協会では、大会参加への費用を軽減し、若手研究者を中心に大会発表を奨励するため、大会発表助成金制度を設けております。助成対象者は、発表を行う大学院生・常勤職のない会員（発表を行う年の4月1日時点で37歳以下または修士号取得後10年以内で、所属機関等より大会会場への交通費の補助を受けていない者）といたします。また、助成金額は、自宅から大会会場までの国内交通費（往復）とし、交通費の計算は協会事務局が行います。なお、申請方法は、大会発表の受理後に、申込用紙（発表応募時に希望を明記）に詳細を記入し、事務局に提出頂きます。多くの発表の応募をお待ちしております。

## 3 『近代英語研究』 第40号の発行について

第40号は予定どおり刊行され、第41回大会にご出席の皆様には大会受付において配布し、大会をご欠席の皆様には7月に郵送いたしました。会員の皆様の中で、万が一お受取になられていない方がいらっしゃいましたら、お手数ではございますが、事務局長（秋葉倫史）までメール（[akiha.tomofumi@nihon-u.ac.jp](mailto:akiha.tomofumi@nihon-u.ac.jp)）にてお知らせください。改めて送付させていただきます。

## 4 近代英語協会最優秀新人賞ならびに優秀学術奨励賞の選考結果について

本年度は残念ながら該当者がございませんでした。次年度号での多くの応募者を心よりお待ちしております。

なお、賞には、最優秀新人賞と優秀学術奨励賞の2種類がございます。若手による当該年度の掲載論文の中から、前者は特に優秀な論文に、後者は、最優秀新人賞には至らないが将来性を感じさせ優れていると評価された論文に与えられます。最優秀新人賞には表彰状と記念品が、優秀学術奨励賞には表彰状が授与され、その栄誉が讃えられます。

選考対象は、「協会誌への掲載が可となった、投稿締切日時点で37歳以下の、または修士号取得後10年以内の執筆者による論文のうち、「原稿応募時に「執筆者情報ファイル」において賞の選考を希望する意思が表明されていた論文」（選考規程第2条より）です。選考希望の意思表示のため、論文投稿の際、「執筆者情報ファイル」内の項目3の該当欄に「○」をご記入ください。

## 5 『近代英語研究』掲載論考の転載（および刊行）許可申請手順について

『近代英語研究』に掲載済みの全ての論考の著作権につきましては本協会に属することをご理解いただきたいと存じますが、掲載済み論考を著者の方がご自身の学位論文へ転載を希望される場合、および、その論考が転載された学位論文の刊行を希望される場合もあるかと存じます。そのような場合につきましては、編集幹事宛に所定の許可願をご提出いただくことで、協会から許可書を発行させていただきます。ご希望の方には申請書をお送りいたしますので、編集幹事（菊地・田中）までメール（[mode.assoc@gmail.com](mailto:mode.assoc@gmail.com)）にてご連絡をお願いいたします。

## 6 『近代英語研究』掲載論考の、研究機関（大学等）リポジトリへの登録について

上記の通り、『近代英語研究』に掲載済みの全ての論考の著作権につきましては、本協会に属することをご理解いただきたく存じますが、掲載済み論考を著者の方が研究機関（大学等）リポジトリへの登録を希望される場合もあるかと思えます。その場合につきましては、協会誌の発行の1年後から登録を可能とすることになりましたので、登録する前に編集幹事（菊地・田中）まで、ご相談のご連絡をお願いいたします。

## 7 『近代英語研究』電子アーカイブ化

J-STAGE（独立行政法人科学技術振興機構）に、『近代英語研究』が電子アーカイブ化されております。パソコン等でサイトにアクセスすると、創刊号から第 28 号（2012 年）までの論考を、現在ご参照いただけます。近代英語協会ホームページ<<http://www.modernenglish.jp/index.html>>左下の「協会出版物」からのリンクが便利です。また、『近代英語研究』の冊子と同様に、すべての著作権は本協会に帰属することをご了解いただきたく存じます。

なお、第 29 号（2013 年）以降の論考については、現在掲載の準備を行っております。いましばらくお待ちください。

## 8 ホームページの図書紹介欄について

会員の皆様が出版された文献を本協会のホームページでご紹介いたします。自薦、他薦は問いません（他薦の場合は著者の了承を得てください）。紹介されたい著書（翻訳本も可）のタイトル、表紙の写真、および紹介文（800 字程度まで）を添付し、IT 管理者（村岡）までメール（[muraoka.soichiro@nihon-u.ac.jp](mailto:muraoka.soichiro@nihon-u.ac.jp)）でお送りください。なお、書籍の実物の事務局への送付はお控えください。

## 9 会費納入のお願い

本年度の大会資料をお届けした本年 5 月上旬、会員お一人お一人に振込用紙を同封いたしました。どうか、納入漏れのないよう今年度中に請求額全額をお振り込みいただきますようお願い申し上げます。協会の円滑な運営のため、ご協力ください。なお、3 年間未納の場合は、規定により退会となりますのでご注意ください。会費の支払いについてのお問い合わせは、事務局長（秋葉）までメールにてお尋ね下さい。

## 10 終身会員制度の導入について

終身会員の申込資格は次の(1)、(2)のいずれかとなります。

(1) 66 歳以上、または当該年度中に 66 歳になる会員で、過去 10 年間会費を全納した会員

(2) 顧問として承認された会員

申請の際には、所定の申請書を提出し、終身会費 3 万円を払ってください。申請用紙、ならびに払込用紙は事務局長（秋葉）までメールにてご請求ください。申請された年度より年会費は不要となります。終身会員には大会の懇親会に無料で参加できる特典もございます。なお、理事の方は終身会員への申請ができませんのでご了承ください。

## 11 所属、および連絡先通知のお願い

所属、および連絡先（住所、E メールアドレス等）に変更があった場合は、速やかに事務局長（秋葉）までメールにてお知らせください。学生会員の方が学生の身分を終えられたときも、会員種別が「学生会員」から「一般会員」へ変更となりますので、必ずメールにてお知らせください。よろしく願いいたします。

## 12 『近代英語協会研究叢書』について

現在、『近代英語協会研究叢書』第 1 巻（出版社は Peter Lang を予定）は編集・印刷段階にございますが、まだ出版日は決定しておりません。決まり次第ホームページを通してお知らせ致します。また、第 2 巻に関しましては、来年 2 月末が原稿締切となっており、開拓社より来年度中の出版を目指しております。

## 13 メーリングリストの運用について

6月の理事会において、情報を円滑に共有するため、メーリングリストを運用することが決定されました。今後、メーリングリストを通じて、様々なご連絡を差し上げる予定です。なお、現在事務局が把握しているメールアドレスをもとに登録を進めておりますが、メールアドレスの変更等がございましたら、事務局長（秋葉）までご連絡ください。

## 14 ニュースレターのオンライン化について

上記と同様に、ニュースレターのオンライン化が決定されました。次回以降の発送は、メーリングリストによる連絡とホームページへの掲載をもって代えさせていただきます。

## 15 事務局より

保坂道雄先生を会長とする新事務局も、昨年10月の始動から1年が経とうとしております。至らない点多々あり、会員の皆様にはご不便をおかけしたこともあったかと存じますが、皆様のご協力により、初めての大会運営も無事に終わることができました。心より感謝申し上げます。

これまでコロナ禍により、大学や学会の活動に制約がございましたが、徐々に以前の状況に戻りつつあります。今年度の大会では、全面的に対面開催を実施し、さらに懇親会も復活させることができました。多くの先生方と直接お話しできたことは、大変貴重な機会であったと改めて実感しております。

今後も、こうした先生方が集う場を継続して提供できるよう、全力を尽くしてまいります。引き続き、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

事務局長 秋葉倫史

### 【近代英語協会 連絡先】

- 協会誌について  
編集幹事：菊地翔太・田中祐太（五十音順）（編集幹事共通：mode.assoc@gmail.com）
- ホームページについて（会員の出版された図書紹介もお寄せください）  
IT管理：村岡宗一郎（muraoka.soichiro@nihon-u.ac.jp）
- その他全般について  
事務局長：秋葉倫史（akiha.tomofumi@nihon-u.ac.jp）